



2025年度第2四半期 決算説明資料

東ソー株式会社

2025年11月4日

■ <u>トピックス</u>	3
■ <u>2025年度第2四半期業績</u>	
決算概要	5
連結対象会社・主要指標	6
売上高・営業利益分析（セグメント別）	7
業績概要	8
営業外損益及び特別損益等	12
連結貸借対照表	13
連結キャッシュ・フロー計算書	14
■ <u>2025年度通期業績予想</u>	
業績予想概要	16
主要指標	17
売上高・営業利益（セグメント別）	18
営業外損益及び特別損益等	19
株主還元	20
■ <u>参考</u>	
連結業績推移	22
連結対象会社・主要指標推移	23
連結売上高・営業利益（中期経営計画の事業ポートフォリオ別）	24

- 2025年度冬予定 スパッタリングターゲット製造設備の生産能力を増強
- 2026年春予定 分離精製剤の生産能力を増強
- 2026年春予定 バイオマス発電所を新設
- 2026年夏予定 HDI誘導品の生産能力を増強
- 2027年春予定 ベトナムに粗MDIスプリッターを新設
- 2027年春予定 分離精製剤の生産能力を増強
- 2030年春予定 クロロプレンゴムの生産能力を増強

2025年度第2四半期業績

(単位：億円)

	24年度 1 Q-2Q	25年度 1 Q-2Q	増減	
売上高	5,276	4,991	△ 285	－：ナフサ価格下落や為替円高に伴い販売価格が下落 －：南陽事業所の定修差に伴う生産量の減少により出荷減少
営業利益	474	447	△ 26	＋：エンジニアリング事業の売上拡大 ＋：交易条件の改善（原燃料価格下落＞販売価格下落） －：在庫受払差の悪化、固定費の増加
経常利益	451	457	6	＋：営業外損益は為替差損益が改善
親会社株主に帰属する中間純利益	249	74	△ 176	－：トーソー・SMD, Inc.の固定資産に係る減損損失191億円

為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	152.8	146.0	△ 6.7
	(円/EUR)	166.1	168.1	2.0
国産ナフサ	(円/KL)	77,950	64,750	△ 13,200
ベンゼン	(USD/T)	1,019	727	△ 292
P V C	(USD/T)	778	663	△ 115
V C M	(USD/T)	642	528	△ 114
液体苛性ソーダ	(USD/T)	458	447	△ 11
M D I（モノメリック）	(USD/T)	1,962	1,748	△ 214
M D I（ポリメリック）	(USD/T)	1,807	1,783	△ 24

連結対象会社・主要指標

連結対象会社

(単位：社)

	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	内訳
連結子会社	92	89	△ 3	－：PTラウタン・オルガノ・ウォーター（工） 共栄産業（株）（他） 東洋ポリマー（株）（石）
持分法会社	14	15	1	＋：PTラウタン・オルガノ・ウォーター（工）
連結対象会社	106	104	△ 2	

石：石油化学 エ：エンジニアリング 他：その他

主要指標

(単位：億円)

	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減
設備投資額	442	382	△ 60
減価償却費	217	229	11
研究開発費	108	112	4
有利子負債	1,901	1,786	△ 115
金融収支	△ 1	0	1
自己資本比率（％）	61.5	62.3	0.8
従業員数（人）	14,717	14,944	227

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

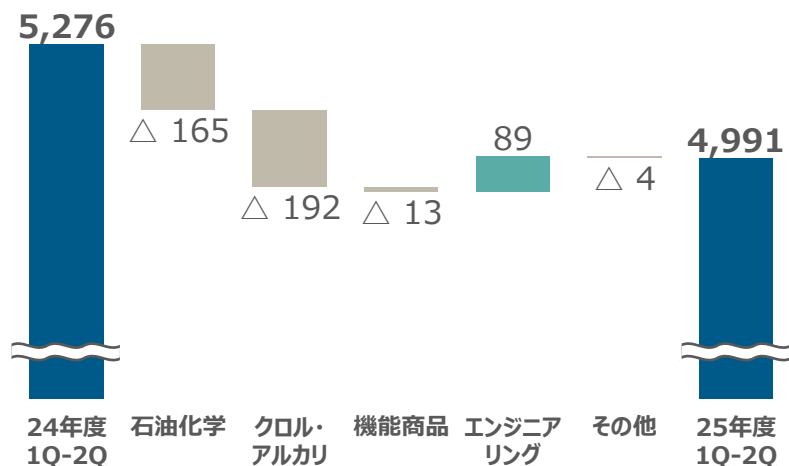
売上高・営業利益分析 - セグメント別

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
石油化学	1,062	897	△ 165	△ 42	△ 123	△ 11
クロル・アルカリ	1,852	1,661	△ 192	△ 107	△ 84	△ 35
機能商品	1,364	1,351	△ 13	11	△ 25	△ 27
エンジニアリング	770	858	89	95	△ 6	△ 6
その他	228	224	△ 4	△ 5	1	0
合 計	5,276	4,991	△ 285	△ 48	△ 237	△ 80

売上高分析

(単位：億円)

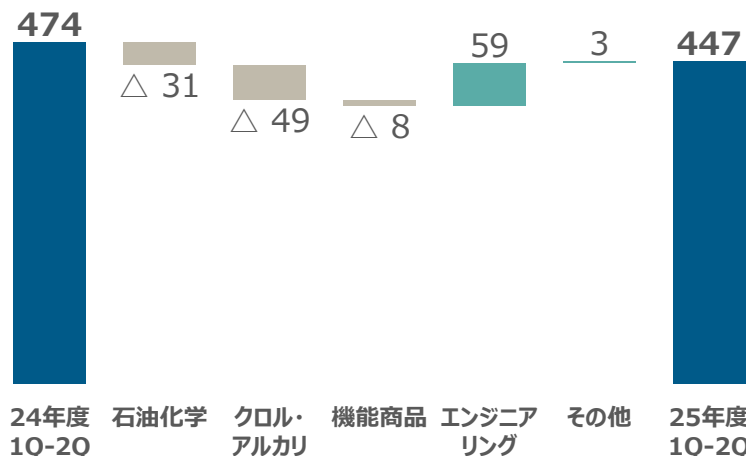


(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学	73	41	△ 31	△ 7	10	△ 34
クロル・アルカリ	45	△ 3	△ 49	△ 25	41	△ 64
機能商品	215	207	△ 8	4	7	△ 20
エンジニアリング	126	185	59	59	0	0
その他	15	18	3	2	0	1
合 計	474	447	△ 26	33	58	△ 117

営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - 石油化学事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
オレフィン	675	520	△ 155	△ 28	△ 126	△ 8
ポリマー	387	376	△ 10	△ 14	3	△ 3
合 計	1,062	897	△ 165	△ 42	△ 123	△ 11

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
石油化学事業	73	41	△ 31	△ 7	10	△ 34

<オレフィン>

- ・エチレンは、四日市事業所エチレンプラントの非定修年のため生産量は増加、コンビナート内の需要減少により出荷は減少
- ・プロピレンは、非定修年による生産量増加に伴い出荷が増加
- ・キュメンは、非定修年ではあったが需要減少により出荷は減少
- ・エチレン及びプロピレンは、ナフサ価格の下落により販売価格は下落
- ・キュメンは、海外市況下落の影響を受け販売価格は下落

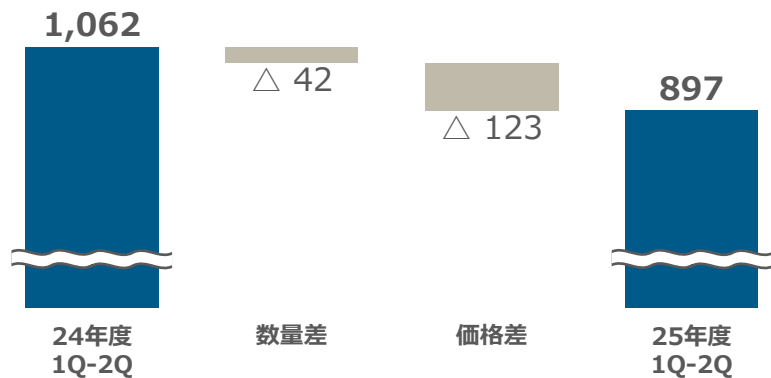
<ポリマー>

- ・ポリエチレン樹脂の内需は、需要が低調なため出荷が減少、輸出は、EVA樹脂の海外市況が悪化しているため出荷が減少、ナフサ価格の下落により、ポリエチレン樹脂の販売価格は下落
- ・クロロプレナムは、前年同期並みの出荷、価格是正により販売価格は上昇

ポリエチレン樹脂の交易条件が改善したものの、出荷の減少や在庫受払差の悪化などにより減益

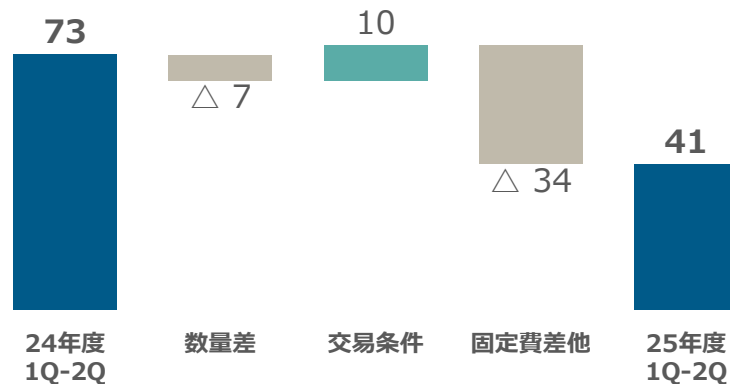
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - クロル・アルカリ事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
化学品	1,084	959	△ 125	△ 56	△ 69	△ 20
ウレタン	715	646	△ 69	△ 49	△ 20	△ 15
セメント	54	56	2	△ 2	4	0
合 計	1,852	1,661	△ 192	△ 107	△ 84	△ 35

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
クロル・ アルカリ事業	45	△ 3	△ 49	△ 25	41	△ 64

<化学品>

- ・ 苛性ソーダは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少、海外市況の上昇により輸出価格は上昇
- ・ VCMは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少に伴い出荷が減少、PVCは、海外出荷が増加、海外市況の下落により塩ビ製品の海外向け販売価格は下落

<ウレタン>

- ・ MDIは、南陽事業所の定期修繕規模の違いによる生産量の減少により出荷が減少、海外市況の下落及び為替の影響により販売価格は下落
- ・ HDI系硬化剤は、市況の低迷に伴い販売価格が下落し出荷も減少

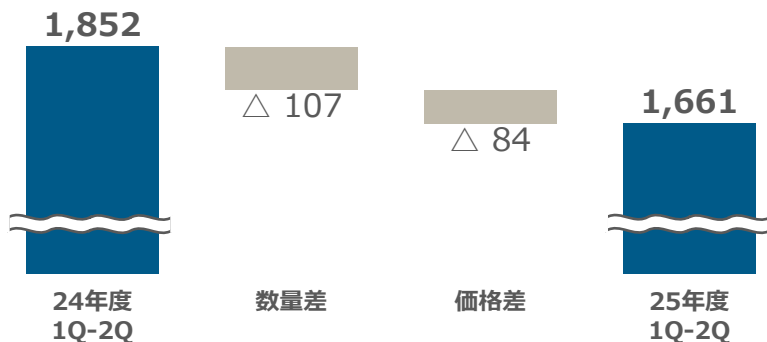
<セメント>

- ・ 需要低調により出荷が減少、国内販売価格は上昇

原燃料価格の下落により苛性ソーダやMDIの交易条件が改善したものの、出荷の減少、在庫受払差の悪化や固定費の増加により減益

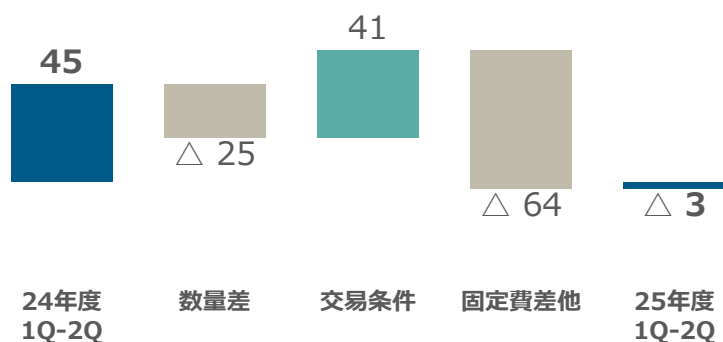
売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - 機能商品事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
有機化成品	373	380	7	20	△ 14	△ 9
バイオサイエンス	340	325	△ 15	△ 11	△ 4	△ 8
高機能材料	651	646	△ 5	2	△ 7	△ 11
合 計	1,364	1,351	△ 13	11	△ 25	△ 27

(単位：億円)

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
機能商品事業	215	207	△ 8	4	7	△ 20

<有機化成品>

- ・エチレンアミンは、アジア地域で出荷が増加、海外市況の下落や為替の影響により販売価格は下落

<バイオサイエンス>

- ・計測関連商品は、欧米向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少
- ・診断関連商品は、国内及び中国向けで体外診断用医薬品の出荷が減少

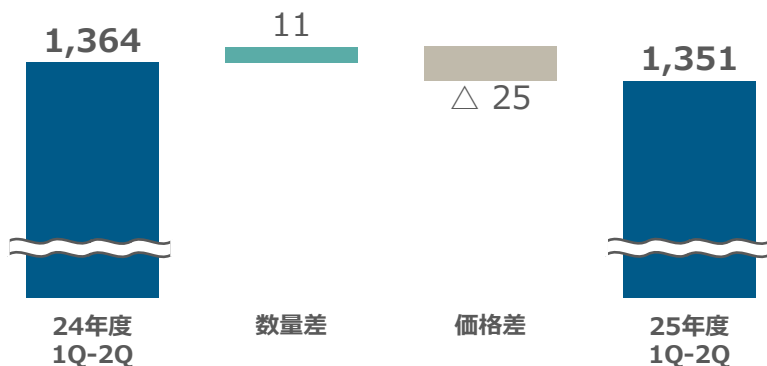
<高機能材料>

- ・ハイシリカゼオライトは、北米向け石油化学用途や欧州・中国・インド各地域向け自動車用途の出荷が増加
- ・ジルコニアは、東アジア地域の出荷が堅調に推移したが、北米の歯科材料用途の出荷が減少し、全体としては前年同期を下回る
- ・石英ガラスは、液晶用途において事故の影響で前年同期に生産量が減少していたものが解消して出荷が増加
- ・スパッタリングターゲットは、海外において出荷が増加、構成差等により販売価格は下落
- ・電解二酸化マンガンは、欧州地域での出荷が増加、アジア地域での出荷が減少し、全体としては前年同期並みの出荷

在庫受払差の悪化や固定費の増加により減益

売上高分析

(単位：億円)



営業利益分析

(単位：億円)



業績概要 - エンジニアリング事業 ・ その他事業

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
エンジニアリング 事業	770	858	89	95	△ 6	△ 6

<エンジニアリング>

- ・ 水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において日本や台湾で前年までに受注した半導体関連のプラント案件の工事が順調に進捗したほか、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件が好調に推移したことから、売上高が増加
- ・ 建設子会社の売上高は増加

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
エンジニアリング 事業	126	185	59	59	0	0

水処理エンジニアリング事業の売上高増加により増益

(単位：億円)

	売上高			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	価格差	うち為替 の影響
その他事業	228	224	△ 4	△ 5	1	0

<その他>

- ・ 運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少

	営業利益			増減要因		
	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減	数量差	交易 条件	固定費 差他
その他事業	15	18	3	2	0	1

営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減
営業利益	474	447	△ 26
金融収支	△ 1	0	1
為替差損益	△ 53	△ 6	47
持分法損益	16	12	△ 4
その他	15	3	△ 11
営業外損益	△ 23	10	33
経常利益	451	457	6
固定資産売却損	△ 1	0	1
固定資産除却損	△ 12	△ 9	3
投資有価証券売却益	16	24	8
減損損失	0	△ 193	△ 192
その他	0	1	0
特別損益	3	△ 176	△ 180
法人税等	△ 162	△ 143	19
非支配株主に帰属する中間純利益	△ 43	△ 64	△ 21
親会社株主に帰属する中間純利益	249	74	△ 176

連結貸借対照表

(単位：億円)

	25年 3月末	25年 9月末	増減
資 産	13,273	13,000	△ 273
現金及び預金	1,415	1,348	△ 68
受取手形及び売掛金他	2,959	2,823	△ 136
棚卸資産	2,478	2,489	10
その他流動資産	691	650	△ 41
有形・無形固定資産	4,317	4,226	△ 91
投資有価証券	701	742	40
その他投資等	711	722	11
資産合計	13,273	13,000	△ 273

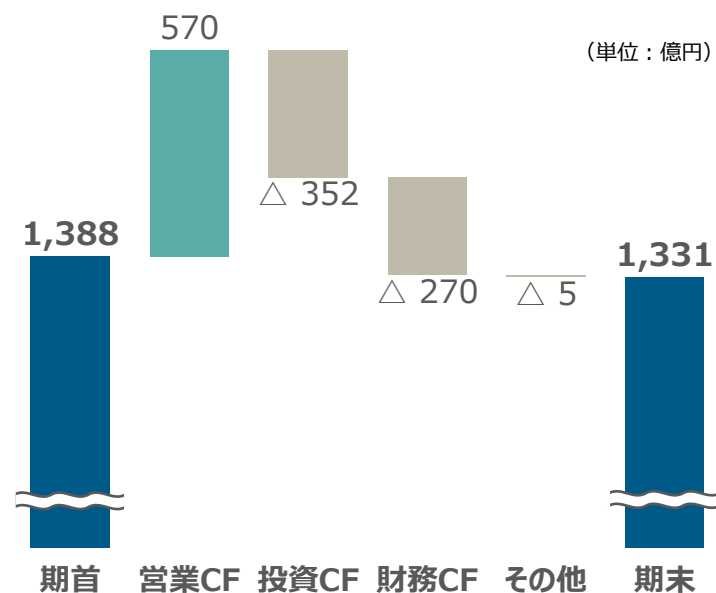
	25年 3月末	25年 9月末	増減
負 債	4,249	4,108	△ 141
支払手形及び買掛金	1,175	1,092	△ 83
有利子負債	1,858	1,786	△ 73
引当金他	1,216	1,230	14
純資産	9,024	8,892	△ 132
資本金	552	552	-
資本剰余金	443	445	1
利益剰余金他	7,276	7,107	△ 169
非支配株主持分	753	789	36
負債・純資産合計	13,273	13,000	△ 273

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減
営業キャッシュ・フロー	税引前中間純利益	454	281	△ 173
	減価償却費	225	238	13
	法人税等	△ 174	△ 98	76
	その他	△ 15	149	164
	計	491	570	79
投資キャッシュ・フロー		△ 471	△ 352	119
フリー・キャッシュ・フロー		20	218	198
財務キャッシュ・フロー	借入金	6	△ 28	△ 34
	配当金	△ 143	△ 159	△ 16
	その他	△ 19	△ 83	△ 64
	計	△ 156	△ 270	△ 114
現金及び現金同等物に係る換算差額		40	△ 5	△ 45
増減		△ 97	△ 57	39
現金及び現金同等物（期首）		1,490	1,388	△ 101
現金及び現金同等物（期末）		1,393	1,331	△ 62



2025年度通期業績予想

業績予想概要

※25/05/13公表値

(単位：億円)

	24年度	25年度 (予想)	増減	25年度 (前回予想※)	前回比
売上高	10,634	10,200	△ 434	10,500	△ 300
営業利益	989	1,030	41	1,080	△ 50
経常利益	1,030	1,030	0	1,060	△ 30
親会社株主に帰属する当期純利益	580	380	△ 200	620	△ 240
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	152.6	145.5	△ 7.1	140.0
	(円/EUR)	163.9	169.0	5.1	160.0
国産ナフサ	(円/KL)	75,625	64,375	△ 11,250	61,000
ベンゼン	(USD/T)	953	700~800	-	750~900
P V C	(USD/T)	745	600~700	-	600~750
V C M	(USD/T)	595	450~550	-	450~600
液体苛性ソーダ	(USD/T)	479	400~500	-	400~550
M D I (モノメリック)	(USD/T)	1,930	1,700~1,850	-	1,800~2,000
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	1,893	1,700~1,850	-	1,800~2,000

<前回比>

売上高：円安が増収要因も、需要低調によりクロル・アルカリ、石油化学製品の販売減少、海外市況も想定を下回る

営業利益：水処理エンジニアリングが好調で増益も、販売数量の減少、市況低迷とナフサ上昇による交易条件悪化

経常利益：営業利益の減益、営業外損益は為替差損益が改善

純利益：経常利益の減益、2Qでのトーソー・SMD, Inc.の固定資産に係る減損損失計上

(単位：億円)

	24年度	25年度 (予想)	増減
設備投資額	812	990	178
減価償却費	457	470	13
研究開発費	221	240	19
有利子負債	1,858	2,310	452
金融収支	1	△ 9	△ 10
自己資本比率 (%)	62.3	59.0	△ 3.3
従業員数 (人)	14,813	15,100	287

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

売上高・営業利益 - セグメント別

(単位：億円)

	売上高			
	24年度	25年度 (予想)	増減	
石油化学	2,048	1,748	△ 299	キュメン等の販売数量減、ナフサ等原燃料価格の下落に伴う価格下落
クロル・アルカリ	3,734	3,451	△ 283	南陽事業所の定修差による販売数量減少、海外市況低迷、為替の影響
機能商品	2,705	2,720	16	エチレンアミン、石英ガラス、ハイスリカゼオライトの販売数量増加
エンジニアリング	1,693	1,827	134	水処理事業において電子産業分野の大型案件を中心に高水準の受注残高を抱えており、順調な工事進捗を見込む
その他	454	453	△ 1	
合 計	10,634	10,200	△ 434	

(単位：億円)

	営業利益			
	24年度	25年度 (予想)	増減	
石油化学	143	117	△ 25	ナフサ等原燃料価格の下落による在庫受払差の悪化、修繕費など固定費増加
クロル・アルカリ	95	105	10	－：販売数量の減少、在庫受払差の悪化、修繕費などの固定費増加 ＋：ナフサ・石炭等原燃料価格の下落
機能商品	386	393	6	－：東ソー及び子会社において労務費や償却費などの固定費が増加 ＋：原燃料価格の下落や販売数量増加
エンジニアリング	336	381	45	売上高の増加など
その他	29	34	5	
合 計	989	1,030	41	

営業外損益 及び 特別損益等

(単位：億円)

	24年度	25年度 (予想)	増減
営業利益	989	1,030	41
金融収支	1	△ 9	△ 10
為替差損益	△ 16	△ 31	△ 15
持分法損益	33	28	△ 4
その他	23	12	△ 12
営業外損益	41	0	△ 41
経常利益	1,030	1,030	0
固定資産除却損	△ 21	△ 18	3
投資有価証券売却益	18	24	6
減損損失	△ 16	△ 193	△ 177
その他	2	0	△ 2
特別損益	△ 16	△ 187	△ 171
法人税等	△ 299	△ 311	△ 11
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 135	△ 153	△ 18
親会社株主に帰属する当期純利益	580	380	△ 200

株主還元方針：2025～2027年度

- ・総還元性向50%を基本とする
年間1株100円（下限）配当を実施し、配当性向が50%未満であれば自己株式取得により総還元性向を50%にする
- ・追加的株主還元として、3ヶ年で500億円の自己株式を取得する

		23年度	24年度	25年度 (予想)	<参考> 25年度 (前回予想※)
1株当たり配当金（円）	中 間	40.00	50.00	50.00	50.00
	期 末	45.00	50.00	50.00	50.00
	合 計	85.00	100.00	100.00	100.00
1株当たり当期純利益（円）		180.07	182.13	119.53	194.66
配当性向（%）		47.2	54.9	83.7	51.4

※25/05/13公表値

- 25年度配当予想は年間100円/株 ：25/5/13公表値から変更なし
- 25年度自己株式250億円（上限）取得

参考

(単位：億円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 (予想)
売上高		9,186	10,644	10,056	10,634	10,200
営業利益		1,440	746	798	989	1,030
経常利益		1,605	900	959	1,030	1,030
親会社株主に帰属する当期純利益		1,079	503	573	580	380
為替レート [TTM期中平均]	(円/USD)	112.4	135.5	144.6	152.6	145.5
	(円/EUR)	130.6	141.0	156.8	163.9	169.0
国産ナフサ	(円/KL)	56,625	76,625	69,100	75,625	64,375
ベンゼン	(USD/T)	994	994	914	953	700~800
P V C	(USD/T)	1,373	965	777	745	600~700
V C M	(USD/T)	1,208	835	643	595	450~550
液体苛性ソーダ	(USD/T)	515	636	412	479	400~500
M D I (モノメリック)	(USD/T)	2,585	2,260	2,012	1,930	1,700~1,850
M D I (ポリメリック)	(USD/T)	2,466	2,074	1,668	1,893	1,700~1,850

連結対象会社・主要指標推移

連結対象会社

(単位：社)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 1Q-2Q
連結子会社	95	95	93	91	89
持分法適用会社	14	14	14	14	15
連結対象会社	109	109	107	105	104

主要指標

(単位：億円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度 (予想)
設備投資額	480	792	614	812	990
減価償却費	376	406	427	457	470
研究開発費	199	214	220	221	240
有利子負債	959	1,830	1,831	1,858	2,310
金融収支	10	12	5	1	△ 9
自己資本比率 (%)	65.2	61.9	61.6	62.3	59.0
従業員数 (人)	13,858	14,266	14,394	14,813	15,100

(注) 有利子負債にはリース債務を含む

連結売上高・営業利益 - 中期経営計画の事業ポートフォリオ別 (前年同期比)

連結売上高

(単位：億円)

	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減
チェーン事業	3,287	2,937	△ 350
基礎素材	2,631	2,280	△ 351
付加価値素材	656	657	1
先端事業	1,732	1,796	63
バイオサイエンス	340	325	△ 15
高機能材料	651	646	△ 5
水処理エンジニアリング	741	824	84
その他	257	259	2
合 計	5,276	4,991	△ 285

連結営業利益

(単位：億円)

	24年度 1Q-2Q	25年度 1Q-2Q	増減
チェーン事業	180	103	△ 78
基礎素材	80	△ 7	△ 87
付加価値素材	100	110	10
先端事業	268	316	49
バイオサイエンス	117	106	△ 11
高機能材料	36	37	0
水処理エンジニアリング	115	174	59
その他	26	28	3
合 計	474	447	△ 26

連結売上高・営業利益 - 中期経営計画の事業ポートフォリオ別 (業績予想)

連結売上高

(単位：億円)

	24年度	25年度 (予想)	増減	25年度(予想) 内訳	
				上期	下期
チェーン事業	6,525	5,951	△ 574	2,937	3,014
基礎素材	5,205	4,621	△ 584	2,280	2,341
付加価値素材	1,320	1,330	10	657	673
先端事業	3,583	3,719	136	1,796	1,923
バイオサイエンス	689	680	△ 9	325	355
高機能材料	1,272	1,288	16	646	642
水処理エンジニアリング	1,622	1,750	128	824	926
その他	525	530	5	259	272
合 計	10,634	10,200	△ 434	4,991	5,209

連結営業利益

(単位：億円)

	24年度	25年度 (予想)	増減	25年度(予想) 内訳	
				上期	下期
チェーン事業	359	351	△ 8	103	248
基礎素材	141	93	△ 48	△ 7	100
付加価値素材	218	258	40	110	148
先端事業	576	624	48	316	308
バイオサイエンス	212	194	△ 18	106	88
高機能材料	53	70	17	37	33
水処理エンジニアリング	311	360	49	174	186
その他	54	55	1	28	27
合 計	989	1,030	41	447	583

＜＜注意事項＞＞

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想です。従いまして、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は計画値と大幅に異なる可能性があります。